

記入例 (オモテ面)

様式第1号 (第4条関係)

令和4年3月7日

十和田市長 様

令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金支給申請書 (飲食事業者用)

令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金の支給を受けたいので、令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金事業実施要綱第4条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

申請者 (法人名又は 個人事業主名)		フリガナ	カブシキガイシャトワダ ダイヒョウトリシマリヤク トワダ タロウ																
		名称	株式会社 十和田 代表取締役 十和田 太郎																
		住所	〒000-0000 十和田市〇〇町〇番〇号																
		電話番号	0000-00-0000																
		法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
店舗 ()月には 任意の月 を記載す ること。 ※複数店 舗ある場 合は同月	1	情報	店舗名	〇〇〇〇	営業内容	居酒屋													
		所在地	十和田市 〇〇町〇番〇号																
2	売上	R4.1月～ 6月のうち (1) 月	①	1,659,763 円	H31.1月～ R1.6月のう ち①と同月	②	2,485,376 円												
		情報	店舗名	〇〇〇〇	営業内容	カフェ													
	2	売上	R4.1月～ 6月のうち (1) 月	③	86,789 円	H31.1月～ R1.6月のう ち①と同月	④	143,210 円											
			所在地	十和田市 〇〇町〇番〇号															
上記店舗の売上高の合計 (3年以上継続して営業する飲食事業者)																			
		ア (①+③)	イ (②+④)	ウ 減少額	エ 減少率														
		(今年の売上)	(前々々の売上)	(イーア)	(ウ÷イ×100)														
支給対象判定		1,746,552円	2,628,586円	882,034円	33.6 %														
交付申請額		店舗1※	店舗2※	合計															
		200,000 円	143,000 円	343,000 円															
※店舗1：②の額か20万円のいずれか少ない方の額 (千円未満切り捨て) 店舗2：④の額か20万円のいずれか少ない方の額 (千円未満切り捨て)																			
上記店舗の売上高の合計 (創業後3年を経過しない飲食事業者)																			
		ア R4.1月～ 6月のうち 任意の1か月	イ アの前々年同月 又はアの前年同月 又はアの前々月 又はアの前月	ウ 減少額	エ 減少率														
		() 月	円	(イーア)	(ウ÷イ×100)														
		() 年 () 月	円																
交付申請額(イの額か20万円のいずれか少ない方の額)						円													
		※千円未満切り捨て																	

【申請者】

法人の場合…法人名及び代表者名、住所等を記入。押印不要。

個人の場合…氏名及び個人の住所を記入(会社名や店舗名ではありません。)押印不要。

※法人番号は、法人の方のみ記入してください。個人事業主の方は記入不要。

【店舗】

情報…市内で営む全ての飲食店の店舗名、所在地、営業内容(居酒屋・カフェ・ラーメン店等)を記入。

3店舗以上で欄が不足する場合は、申請用紙をコピーして使用するか、任意の用紙に追記してください。

売上…令和4年1月～6月までのいずれかの月(減収月)を選び、()に記入。

①, ③は、減収月の売上高を記入。

②, ④は、令和元年(平成31年)の減収月と同月の売上高を記入。

※売上高の分かる帳簿等の写しを添付してください。

※添付帳簿等の写しに、売上高の該当部分がわかるようしるし(マーカー)をつけてください。

【支給対象判定】

ア…市内で営む全ての飲食店舗の減収月の売上高の合計を記入。

イ…市内で営む全ての飲食店舗の令和元年(平成31年)同月の売上高の合計を記入。

ウ…(イーア)の金額を記入。

エ…(ウ÷イ×100)を記入。(小数点以下第2位を四捨五入)

※減少率30%以上の方が対象です。

【交付申請額】

店舗1…②の金額か20万円のいずれか低い方の額を記入(千円未満切り捨て)

店舗2…④の金額か20万円のいずれか低い方の額を記入(千円未満切り捨て)

合計…店舗1と店舗2の金額の合計を記入

【創業後3年未満の場合】

ア…令和4年1月～6月までのいずれかの月(減収月)を選び、その月の売上高を記入。
()に月を記入。

イ…アの前月、前々月、前年の同月、前々年の同月のいずれかの売上高を記入。
()に年と月を記入。

ウ…(イーア)の金額を記入。

エ…(ウ÷イ×100)を記入。(小数点以下第2位を四捨五入)

※減少率30%以上の方が対象です。

【交付申請額】

イの金額か20万円のいずれか低い方の額を記入(千円未満切り捨て)

記入例（ウラ面）

誓約書

私（当社）は、令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金の支給を申請するに当たり、下記の内容について誓約します。

記

- 令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金事業実施要綱第2条に規定する要件の全てを満たします。
- 申請書に記載された内容は事実と相違ありません。また、虚偽等があった場合は、給付金の返還に異議なく応じます。
- 十和田市から、現地調査、聴取調査、是正のための措置の求め等があった場合は、速やかにこれに応じます。
- 令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金事業実施要綱第6条に規定する、給付金の支給の可否を決定するために必要な、十和田市が保有する私（当社）の収入・所得等の内容及び市税等の納付の状況に関する情報を利用することに同意します。

以上

令和4年3月7日 住所 十和田市〇〇町〇番〇号
 (法人名又は個人事業主名) 氏名 〇〇十和田 代表取締役 十和田 太郎 者代印

【誓約書】

法人の場合…法人名及び代表者名を記入。**代表者印**を押印。
 個人の場合…代表者の氏名を記入。個人印を押印（認印可）

【提出書類】

項目を確認し、チェック欄に☑を入れてください。

提出1…申請書（オモテ・ウラを両方記入しているか確認してください。）

提出2…申告に関する書類の写し

個人…令和2年分確定申告書または令和3年度市民税・県民税申告書の写し
 法人…直近事業年度分の法人市民税の確定申告書の写し

提出3…減収月と令和元年（平成31年）同月の売上高のわかる書類

・帳簿等の写しに、売上高の該当部分がわかるようしるし（マーカー）をつけてください。

提出4…飲食店営業許可証の写し

・最新の状況を確認するため、前回の申請時に提出済みの場合でも、再度提出してください。

提出5…新型コロナウイルス感染症対策を講じていることがわかるもの

・(1)に該当する方は、添付不要です。
 ・(2)に該当する方は、支給決定通知書の写しを添付してください。
 ・(3)に該当する方は、認定書又はステッカーの写しを添付してください。
 ・(1)～(3)に該当しない場合は、各店舗で取組んでいる感染対策状況の写真を添付してください。（3種類以上の対策を講じていること）

※提出2, 4, 5は、前回の「第3次飲食業支援給付金」の申請時に添付している場合は省略可。

ただし、提出4については、許可期間が切れている場合等は、最新のものを添付してください。

■提出書類

項目を確認し、☑をいれてください

	チェック欄	項目
提出1	☑	令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金支給申請書（本紙）
提出2	☑	申告に関する書類の写し※1・※2 □前回添付しているため省略
提出3	☑	申請書に記載の売上高がわかる書類（帳簿等の写し）
提出4	☑	飲食店営業許可証の写し※1 □前回添付しているため省略
提出5	☑	新型コロナウイルス感染症対策を講じていることがわかるもの※1 （いずれかに☑をいれてください） □前回添付しているため省略
	□	(1) 市・十和田商工会議所・十和田湖商工会が作成した「安心対策実施店ステッカー」又は市・十和田市飲食業協会が作成した「安心対策実施店ステッカー」の配付を受けている（添付資料は不要です）
	□	(2) 「青森県新しい生活様式対応推進応援金」を受けている（支給決定通知書の写しを添付）
	□	(3) あおもり飲食店感染防止対策認証ステッカーの配付を受けている（認定書又はステッカーの写しを添付）
	☑	(4) 新型コロナウイルスに係る業種別のガイドライン等に基づく感染症対策を講じている（3種類以上の取組み状況がわかる写真等を添付）

※1：前回の十和田市第3次飲食業支援給付金の申請時に添付している場合は省略可能です。

※2：個人の場合は令和2年分確定申告書又は令和3年度市民税・県民税申告書、法人の場合は直近の法人市民税の確定申告書を添付してください。

■振込口座

いずれかに☑をいれてください

- 前回の十和田市第3次飲食業支援給付金と同じ口座へ振り込みを希望する
 前回申請をしていない又は前回と異なる口座への振り込みを希望する

【振込口座】

前回の第3次飲食業支援給付金と同じ口座へ振り込みを希望する場合は、上段に☑、今回初めて申請する方、又は、前回と異なる口座へ振り込みを希望する場合は、下段に☑を入れ、別紙の口座情報記入用紙も添付してください。

記入例（別紙）

注意！

前回の「第2次経済支援対策給付金」または「第3次飲食業支援給付金」と同じ口座へ振り込みを希望する場合は、こちらの用紙は提出不要です。

今回初めて申請する方、前回と異なる口座へ振り込みを希望する方のみ添付してください。

(別紙)

■振込口座

※前回の「第2次経済支援対策給付金」または「第3次飲食業支援給付金」と同じ口座へ振り込みを希望する方は提出不要

振 込 口 座	金融機関名	〇〇	銀行・金庫 農協	□□	本店・支店・支所 営業所・出張所				
	金融機関 コード	1	2	3	4	店番	1	2	3
	預金種目	1. 普通		2. 当座					
	口座番号 (右詰)	1	2	3	4	5	6	7	
	口座名義人 (カタカナ)	カ) トワダ ダイヒョウトリシマリヤク トワダ タロウ							

【振込口座】

- ・事業主の口座（法人の場合は法人の口座）を記入してください。
- ・金融機関コード及び店番が不明の場合は空欄で構いません。
- ・口座名義人はカタカナで記入してください。

※振込先の口座は申請者本人の口座（法人の場合は当該法人の口座）に限ります。

※ゆうちょ銀行の場合は、他金融機関からの受取口座として利用する際の店名、店番、預金種目及び口座番号を記入してください。